



ウィルタンク 200

取扱説明書

製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ずこの
「取扱説明書」をお読みください

※お読みになった後は大切に保管し、ご活用ください。

willtrust

株式会社ウィルトラスト

本社：札幌市南区川沿11条1丁目2-20

札幌OFFICE：札幌市南区石山1条5丁目2-1

ロピア石山通512

TEL 011-572-0240

FAX 011-351-5552

① 目 次



表 紙

①目次	P 1
②特に注意していただきたいこと	P 2
③仕 様	P 3
④各部の名称と寸法	P 4
⑤設置・施工上の注意点	P 5
⑥図解 燃料配管系統	P 6
⑦使用上の注意点	P 7
⑧各部点検と取扱い	P 8
⑨付属部品表	P 9

② 特に注意していただきたいこと






ガソリンは使用できません。




安全のために必ずお守りください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使い頂き、火災・傷害・損害を未然に防ぐ為のものです。
ご使用前に必ずお読みの上、お使いになる方が、いつでも見られる所へ保管してください。




・マークの意味

 禁止	 警告	 注意
	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合	取扱いを誤った場合、使用者が軽症を負うか又は物的損害が発生する危険の状態が生じることが想定される場合

警告


	ガソリン厳禁	・ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないで下さい。火災の恐れがあります。表示の内容物以外入れないでください。
	火気厳禁	・火気や炎を発生する機器・高温物体など、引火する恐れのあるものは絶対に近づけないでください。
	吊り上げ注意	・両サイドの吊り上げ穴にワイヤーをしっかりと固定して吊り上げて下さい。

注意

	指づめ注意	・シャッターを上下する時には指をはさまないで下さい。
	改造厳禁	・改造は絶対に行わないでください。油漏れ・発火・転倒の恐れがあります。
	転倒注意	・製品の上に乗ったり、傾けたり、ぶら下がったりしないでください。転倒し、火災につながる恐れがあります。

③ 仕 様





名 称	 ウィルタンク 200		単位
寸 法	横巾	1,390	mm
	奥行	712・1,260(脚部含む)	mm
	高さ(脚部～天板)	1,995	mm
本体乾燥重量		233(※オプション付で258)	kg
燃料タンク容量		198(※容積は220)	L

⑤ 設置・施工上の注意



- [注意]** 1. 屋外に設置する場合は、水平で丈夫なコンクリート基盤・東石などに設置し、市販のアンカーボルト(基礎ボルト)で固定する。
 2. 積雪地区では、屋根雪が落下する場所には設置しないでください。

	警告
<p>●設置面が傾いた場所に設置しないでください。 装置のずれ移動、転倒により大怪我や油漏れの恐れがあります。</p>	

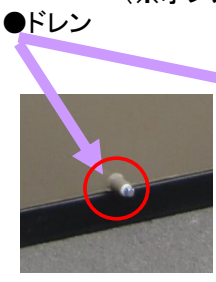
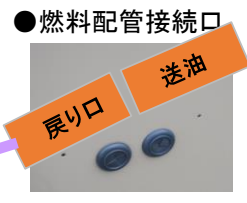
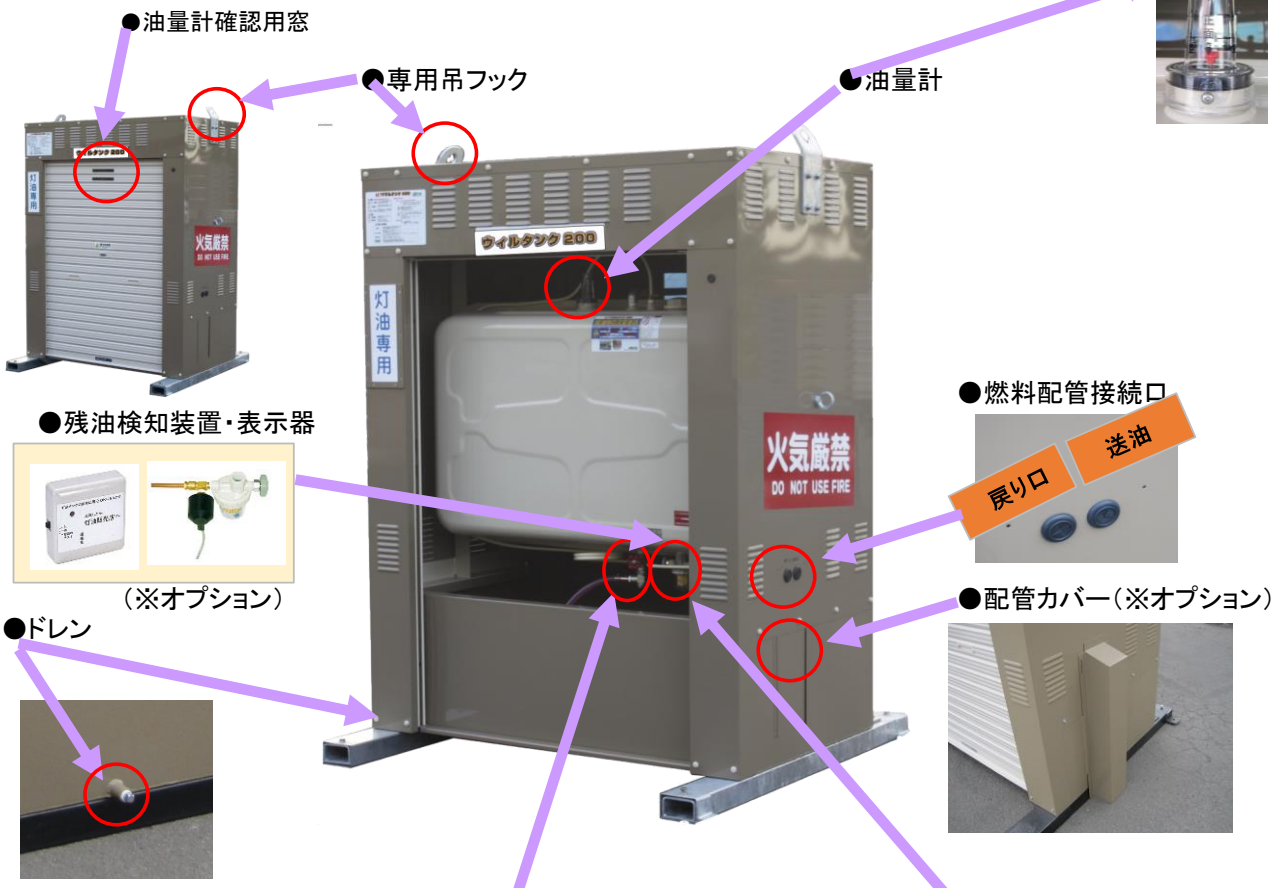
	警告
<p>●ブロックの上、あるいは地面への直接設置はしないでください。 装置のずれ移動、転倒により大怪我や油漏れの恐れがあります。</p> <p>●火気や炎を発生する近くには設置しないでください。 火災の恐れがあります。</p>	

2. 配管工事をする

- [注意]** 1) 接続は必ずφ8銅管をご使用してください(φ8専用)
 2) 接続は新しい樹脂製φ8スリーブ(白色)をご使用してください。
 規格以外の銅管やホースニップルを接続した場合は、油漏れの恐れがあります。

※火災予防条例 準則での管の基準 について	※「火災予防条例準則」の十八「液体燃料を使用する炉にあ たっては、」の項目の記述について イ) 金属管を使用すること。但し、燃料装置、燃料タンク等に 接続する部分で金属管を使用することが適当でない場合 は当該燃料に浸されない金属管以外の管を使用することが できる。 ロ) 接続はねじ接続、フランジ接続、溶接等
-----------------------------	--

⑥ 図解 燃料配管系統

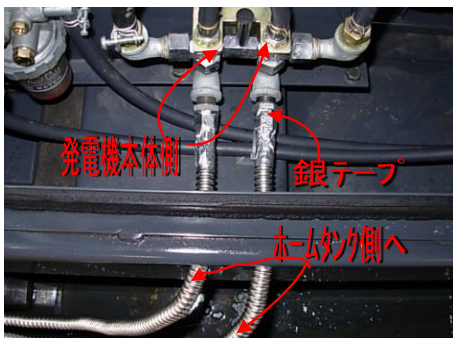


※発電機接続の場合(例)

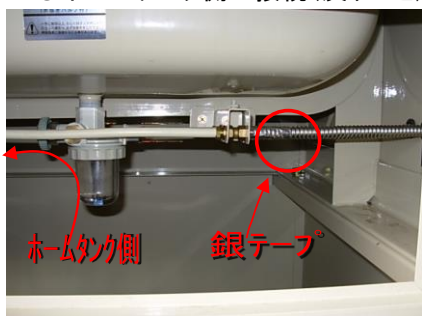
● 残油抜きバルブ (スイング式スイベル付)

● 燃料供給ストレーナー

● 発電機側の接続 (戻り、給油口)



● ホームタンク側の接続 (戻り口と送油口)

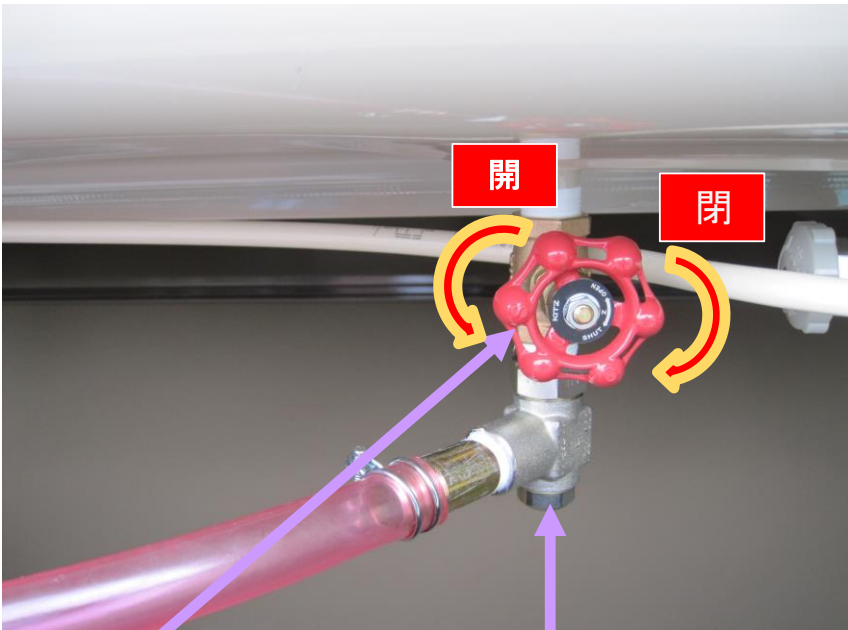


● 発電機側への戻り、給油口の接続



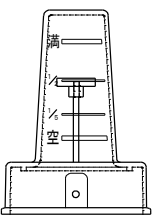
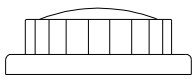

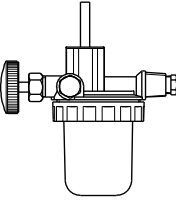
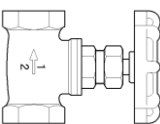
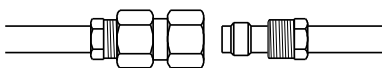
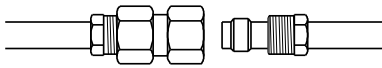
⑦ 使用上の注意点



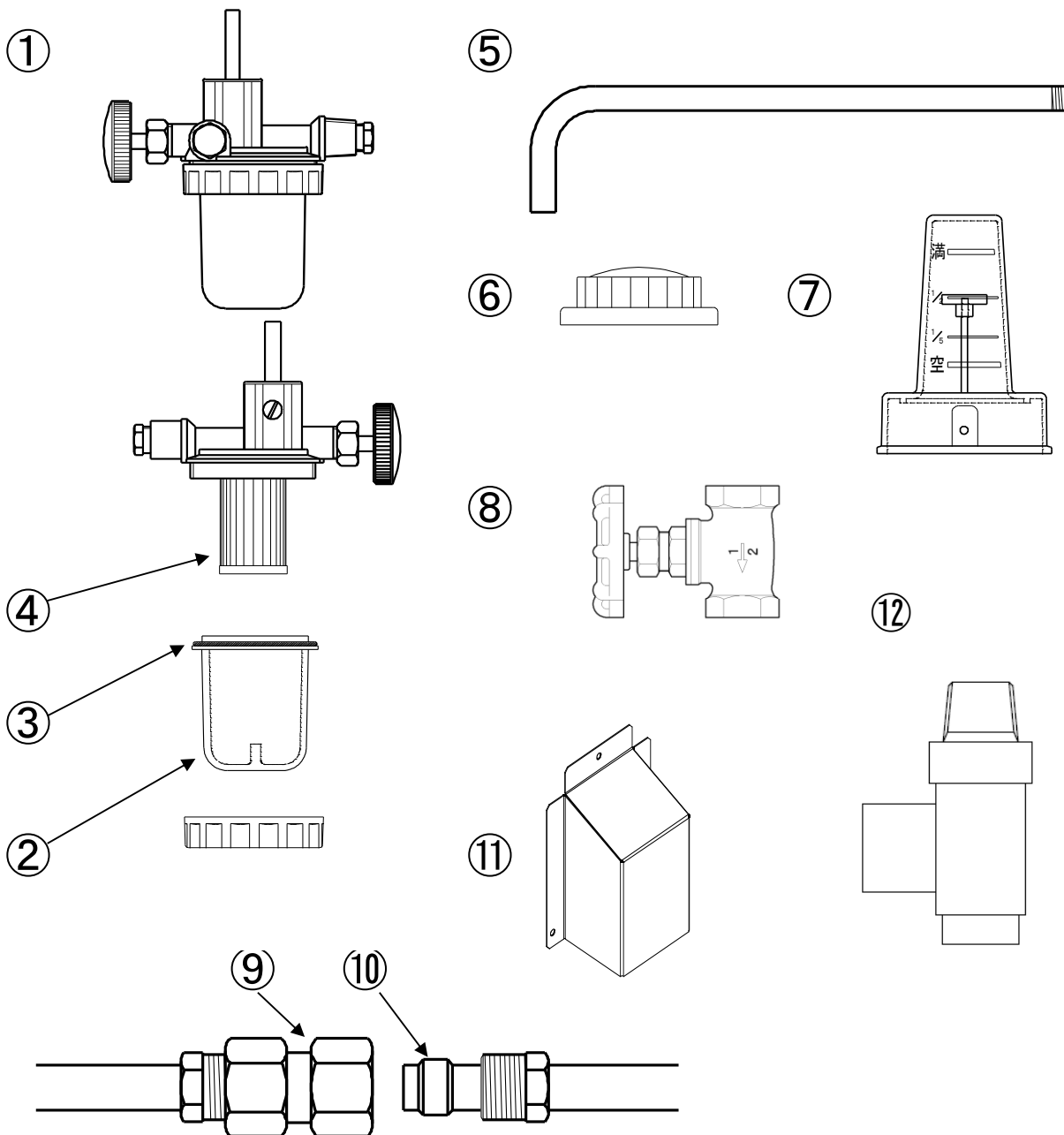
	日常点検	<ul style="list-style-type: none"> ・各部にゆるみや漏れ、あふれ等異常がないか確認してください。 ・本機は、構造上暴風雨等の場合水が浸入する可能性があります。必要に応じて内部を確認して、排水してください。 ・通気管を塞がないでください。燃料の送油ができなくなります。
	吊り上げ時の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・両サイドの吊り上げ穴にワイヤーをしっかりと固定して吊り上げてください。
	移動時の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬・移動するときは燃料を完全に抜いて移動してください。
	燃料抜き取りとタンク内水抜き	<p>・燃料を抜き取る時は、燃料タンク下部の「残油抜き兼水抜きバルブ」からポリタンクなどに抜き取ってください。・燃料タンク内の水抜きも同じバルブから行ってください。</p> <p style="text-align: center;">図解 残油抜き取りと水抜き</p>  <p>●残油抜き兼水抜きバルブ</p> <p>●スィベルジョイント</p>

⑧各部の点検と取扱い

⚠ 注 意

タンク本体	<ol style="list-style-type: none"> 1) タンク本体の外面に錆がないか(特に底部)確認してください。腐食が著しい場合はタンクを交換して下さい。 2) 点検口から確認しづらい場合は、手鏡でタンク本体の錆の状態を確認してください。(特に両サイド)
油 量 計 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 目盛の『満』以上、給油しないでください。油が膨張により溢れる恐れがあります。 2) 目盛が『空』になる前に給油してください。配管に空気がたまり燃焼機器に送油されない恐れがあります。 3) 樹脂キャップが割れたり消耗度合が著しい場合は、交換をしてください。 4) 交換の際は、フロート(浮き)の伸縮方向を左(給油口の反対側)に向け3点のビスを均等に締め固定してください。
給 油 口 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 貯蔵油は灯油もしくは、軽油です。(ガソリン禁止)(混同貯蔵禁止) 2) 目盛の『満』以上、給油しないでください。油が膨張により溢れる恐れがあります。 3) キャップを確実に締めてください。タンク内にホコリや虫などが入る恐れがあります。
エア抜きパイプ 	<ol style="list-style-type: none"> 1) パイプの出口をふさがないでください。送油が出来なくなる恐れがあります。 <p>製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。</p>
3wayストレーナー 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 使用後や配管接続の際は、必ずストレーナーのバルブを閉めてください。 2) ストレーナーのカップ内に水が溜まっているときには、 <ol style="list-style-type: none"> ①『残油・水抜きバルブ』より水を抜いてください。 ②カップ内の水を取り除いてください。 燃焼機器の破損の恐れがあります。 3) カップが衝撃、気象条件等によりヒビ割れを発生する事があります。その際は早めに交換してください。 4) カップ内のフィルターが、極端に汚れている場合は交換をしてください。燃焼機器に安定した送油が出来なくなる恐れがあります。 5) ストレーナー交換の際は、ホクエイ純正3wayストレーナーをご使用ください。
残油抜き兼水抜きバルブ 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 残油抜き、水抜き終了後は確実にバルブを閉めて油漏れが無い事を確認してください。
I 型継ぎ手	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  (奥側)送油管 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;">  (手前側)戻り管 </div> <ol style="list-style-type: none"> 1) 接続の際は、必ずφ8銅管をご使用してください。(φ8専用) 2) 接続は新しい樹脂製φ8スリーブ(白色)をご使用してください。規格以外の銅管やホースニップル接続をした場合は、油漏れの恐れがあります。

⑨ 付属部品表



品名	品番	標準価格
①ホクエイ純正3wayストレーナー	32011549	4,400
②ストレーナーカップφ55×71	16810128	900
③ストレーナーリングφ54	16810130	400
④ストレーナーフィルターφ35×60	16810129	950
⑤エア抜き	受注生産品	2,800
⑥樹脂製給油口キャップ	32011508-1	750
⑦油量計(レベルゲージ)	32011507-1	2,780
⑧ストップバルブ1/2	32011511	3,200
⑨I型継ぎ手φ10-φ8	OF-424	950
⑩樹脂スリーブφ8	OF-408B	80
⑪エア抜きカバー	受注生産品	1,500
⑫スイベルジョイント	E-403-12	9,000

※部品価格は2017年5月1日現在の価格です。予告無く変更することがあります。